

第11章 光市エコオフィスプラン

第11章 光市エコオフィスパラン

1 光市エコオフィスパランの概要

地球温暖化防止の実行計画として、市が自ら行う事務・事業のすべて（水道局、病院局、小中学校等も対象。ただし、一部事務組合、第3セクターのほか、指定管理者など外部への請負や委託により実施している事業は対象外とする。）において、省資源、省エネルギー、廃棄物減量に取り組んでいます。

平成17年度に策定した「光市エコオフィスパラン（第1期）」（実施期間：平成18年度～平成22年度）に引き続き、平成22年度に策定した「光市エコオフィスパラン（第2期）」（実施期間：平成23年度～平成27年度）では、平成21年度を基準年度、平成27年度を目標年度として計画的に取り組む、平成26年度に温室効果ガスの削減目標である5%を達成しました。

また、平成28年3月には「光市エコオフィスパラン（第3期）」（実施期間：平成28年度～平成32年度）を策定しました。なお、第3期より指定管理者制度の適用施設も対象としています。

2 全体結果（平成27年度）

エコオフィスパランで掲げる削減目標の結果一覧です。

温室効果ガス総排出量は9.2%の削減となり、最終目標値5.0%削減を達成することができました。

また、各部門においても、すべての項目で第2期エコオフィスパランの最終目標値を達成できました。

対象項目	個別項目	目標値	H26 結果	H27 結果	達成状況 ※2
電気使用量	電気	H27 は ▲5.0%	▲5.0%	▲7.8%	◎
水道使用量	水道		▲6.0%	▲5.4%	◎
燃料使用量	ガソリン		▲18.3%	▲15.2%	◎
	灯油		▲4.2%	▲14.0%	◎
	軽油		▲18.8%	▲18.7%	◎
	A重油		▲12.0%	▲12.9%	◎
LPG 使用量	LPG		▲10.1%	▲23.0%	◎
廃棄物排出量 (可燃ごみ袋)	可燃ごみ袋		▲11.9%	▲18.4%	◎
温室効果ガス 総排出量 ※1		最終目標 ▲5.0%	▲6.6% (▲4.0%)	▲9.2% (▲5.0%)	◎

※1 温室効果ガス総排出量欄の（ ）は各年度の目標値

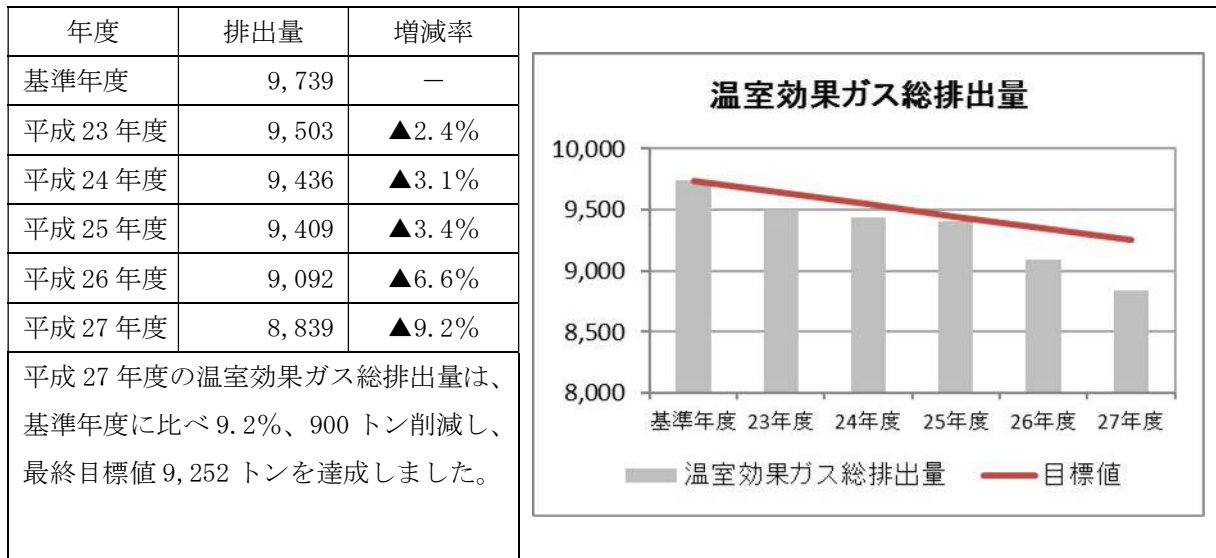
※2 達成状況欄は、H27年度結果について、◎は最終目標値を達成、×は未達成を表す

3 個別結果（平成 27 年度）

光市エコオフィスプランにおいて、削減目標を掲げている項目ごとの排出量（使用量）と増減率を示しています。

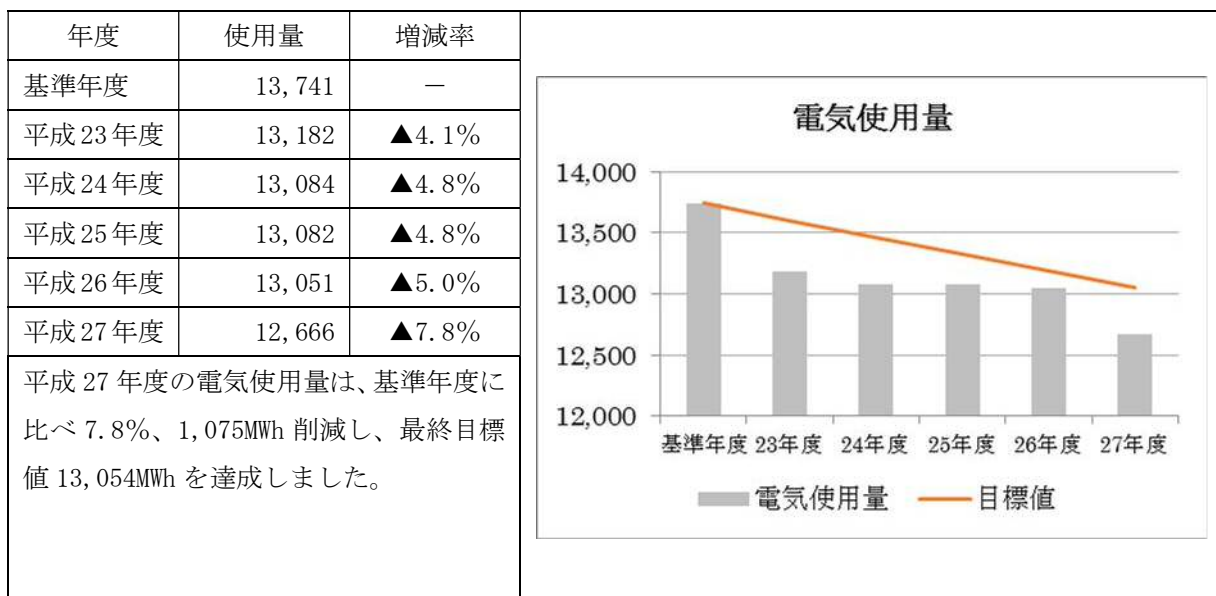
○温室効果ガス総排出量

（単位：トン）



○電気使用量（参考：平成 21 年度 CO₂ 排出量構成比 78%）

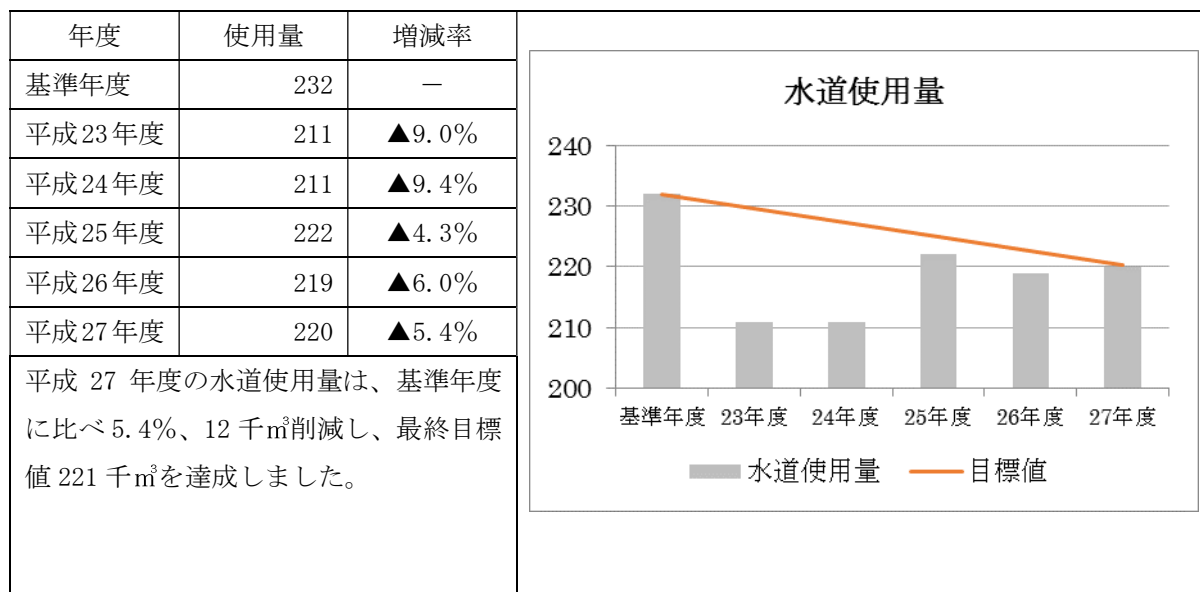
（単位：MWh※）



※1MWh は、1,000kWh

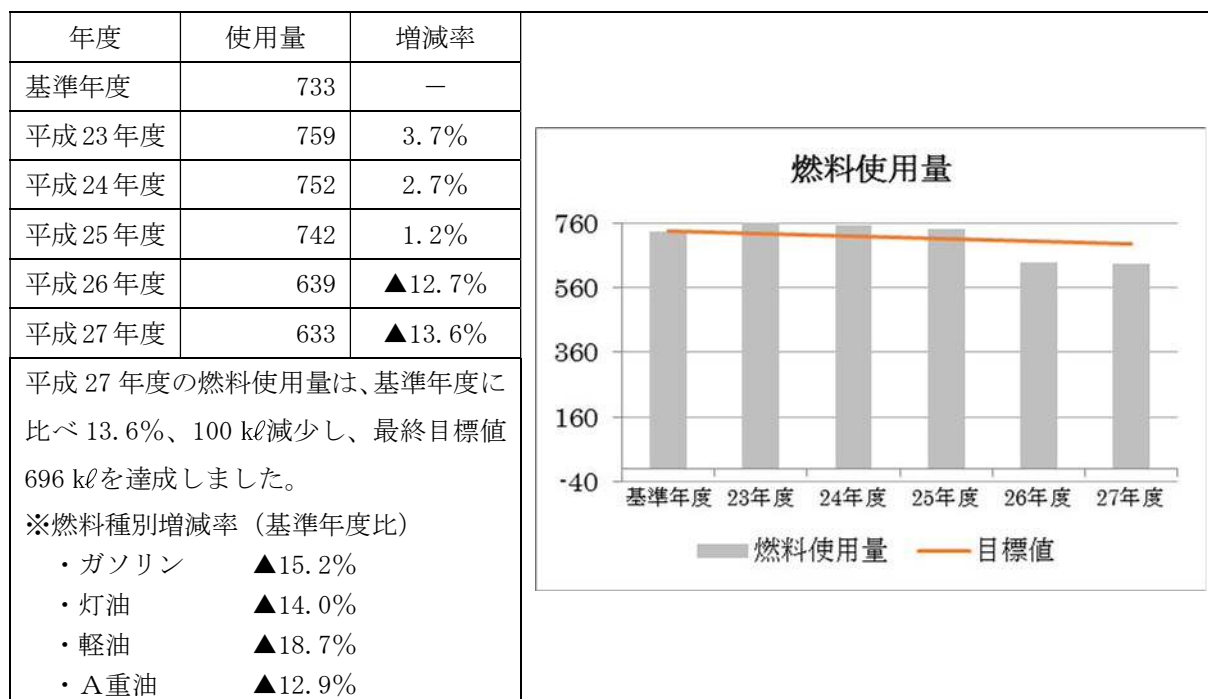
○水道使用量

(単位：千 m^3)



○燃料使用量 (参考：平成21年度CO₂排出量構成比 20%)

(単位：k l)



○LPG 使用量 (参考：平成 21 年度 CO₂ 排出量構成比 2%)

(単位：m³)

年度	使用量	増減率
基準年度	27,510	—
平成 23 年度	27,306	▲0.7%
平成 24 年度	28,596	4.0%
平成 25 年度	29,048	5.6%
平成 26 年度	24,739	▲10.1%
平成 27 年度	21,173	▲23.0%
平成 27 年度の LPG 使用量は、基準年度に比べ 23.0%、6,337 m ³ 減少し、最終目標値 26,135 m ³ を達成しました。		



○可燃ごみ袋排出量

(単位：袋)

年度	排出量	増減率
基準年度	24,174	—
平成 23 年度	22,683	▲6.2%
平成 24 年度	21,830	▲9.7%
平成 25 年度	21,630	▲10.5%
平成 26 年度	21,307	▲11.9%
平成 27 年度	19,719	▲18.4%
平成 27 年度のごみ袋排出量は、基準年度に比べ 18.4%、4,455 袋削減し、最終目標値 22,965 袋を達成しました。		

